栃木県中小企業家同友会 会報

社長の学校 vol. 97

良い経営者を目指し、共に学び、共に育とう!

■ 発行日: 2018年5月25日

■ 発行者: 栃木県中小企業家同友会

T321-0968

栃木県宇都宮市中今泉2-3-13 TEL 028-612-3826 FAX 028-612-3827

E-mail: t-doyu@ninus.ocn.ne.jp URL: http://www.tochigi.doyu.jp/

■ **企画編集**:広報委員会 ■ **印刷**:有限会社 赤札堂印刷所



News Topic 01 栃木の話題 第33回定時総会

議長に高井康宏氏、議事録署名 人に福田雅樹氏が選出され開会。 代表理事八木仁氏が第一号議案 2017年度活動結果、決算を報告。 続いて第二号議案で2018年度役員 が選出され、続いての第一回理事 会で選出された山中重雄代表理事 が第三号議案 2018年度活動方針、 予算を提案。

全て、提出された議案通り可決されました。



総会議案報告 八木氏



山中新代表理事挨拶

基調講演「中小企業の事業承継」〜引き継いだものは経営哲学〜

報告者:㈱フカサワ 代表取締役会長 深澤雄一氏・代表取締役社長 深澤友志氏



深澤雄一氏

経営者個人の「家」と密接な関係にある中小企業の 事業承継では、これを守り継承するという伝統的 価値観が出発点だと感じました。

雄一氏が先代俊雄氏から引き継ぎ、さらに友志 氏に引き継ぎ、㈱フカサワの永続的成長を支える 根幹になるものは、単なる形ある財産ではなく企 業の究極の目的は社員の幸せにあるという「経営 哲学」そのものであるといいます。そして、その 哲学は「企業経営を通じ人格の練磨と創造性の 向上に努めお客様の繁栄に奉仕して社会に貢献し 名実ともに全社員の幸福と業界効率No.1になる」という共栄の商道の企業理念に明文化されています。

歴史好きの雄一氏らしく、自身を徳川2代将軍 秀忠になぞらえ、次世代へ連綿と続く仕組み作り を重視し、「社長の仕事の半分は後継者作り」と、 息子さんの入社と同時に後継者を支える幹部社員 の世代交代を進め、組織全体の世代交代を進めた 結果が功を奏しているそうです。

続いて登壇された、新世代の組織を率いる友志 社長は、購買代理業と地域ドミナントというビジ

ネスモデルのもと 3年後には売上高 115億円、粗利益16 億円、一人当たり 経常利益300万円、 生産性20%向上とう いう目標達成への着 実な取り組みを報告 されました。

文:小山研一



深澤友志氏

News Tople 02 栃木の話題 障がい者雇用事例 企業見学会

平成30年3月28日 開催(障がい者就労支援部会担当) 【見学企業:報告者】 ヘイコーパック株式会社 代表取締役 鈴木 健夫氏

「障がい者と共に働くことが企業の健全性を保 ち存続の力を強くする」をテーマに、障がい者雇 用事例企業見学会を開催実施した。

二つの工場、芳賀工場、市貝工場のそれぞれを 見学し、職場内でいきいきと活躍する彼ら、彼女 らを紹介された。生産・出荷ライン・セル作業そ の作業ぶりは、真剣そのもので、手際が良かった。

見学後、鈴木代表の障がい者雇用スタートから、 現在に至るまでの経緯、またそこから学んだ多く の事が、時代の変化に対応する経営者としての心 構えを改めて見直す事となった。

一文を掲載させて頂く。

「幸い小社には160名の社員のうち、38名の障がい者が共に働いている。約30名が知的障がい者で、 半数以上は重度判定の人である。ほぼすべての職 場において同様の比率で共に働いている。誰が欠けても、チーム全体が困る無二の戦力として。共に働くことで職場の改善も進む。皆が温かくなる。粘り強くなる。効果的か、合理的かより、正しいか、優(易)しいかで決定するようになる。会社が障がい者を支援しているのではない。彼らが会社を救ってくれている。」【生論】鈴木健夫氏より

[文] 福田雅樹

(NPO法人チャレンジド・コミュニティ)



News 103 栃木の話題 「商いラジオ」…ミヤラジ パーソナリティー 小野崎志歩さん

これまでに多くの会員企業の社長さまにご出演 頂きました。かつて父がビシバシと鍛えられた場 所である栃木県中小企業家同友会に集う皆様のお 話を伺いたい…それも、一国一城の主としての話 は勿論ですが、企業のトップとして以上にその人 となりを知りたい、どんな幼少期を過ごされたの か、当時抱いていた夢は何だったのか、そんなあ なたが何故社長に…そう、突き詰めるとシンプル に【あなたを知りたい】、そんな想いで進行させて 頂きました。毎回あっと驚くようなユーモラス エピソードやご家族との思い出、普段は気恥で しくてなかなか口に出せない従業員の皆様への想 い…そしてラストには同友会の代名詞!?「10年 後、何をしていたいですか?」この質問をぶつけ させて頂いている私の中にも着実に八木イズムが育ちました。小さなスタジオの中、目の前にいらっしゃるのは一国一城の主…お招きしたゲストには毎回全身全霊で約1時間をご一緒させて頂きますが、時には笑いあり、時には涙あり…どの回を振り返ってみても、素晴らしい時間を過ごさせて頂きました。そして栃木にはこんなにもパワフルで魅力的な社長さんが沢山いらっしゃる…【あきないラジオ】は、私にとっても、栃木県にとっても、力を頂ける番組でした。

この場をお借りして、心よりお礼申し上げます。 ありがとうございました。

※「商いラジオ」は2017年3月より2018年5月までミヤラジにて放送いたしました。



■ 栃木同友会に関する資料請求はこちらまで → FAX 028-612-3827

 貴社名
 役職名·氏名

 住所 〒
 TEL
 FAX
 E-mail